# 第14回岡山もも・脳ネット運用会議 議事録

開催日時:平成20年11月28日(金)19:00~20:00

開催場所:国立病院機構岡山医療センター 4階大研修室

出席者:赤磐医師会病院(福島 Ns、藤野 Ns、川上 PT、道越 MSW)

旭ヶ丘病院(角房 MSW)

大杉病院(熊本 Ns、堀尾 PT、佐藤)

岡村一心堂病院(淵本 Dr、松島 Ns、宮崎 PT、小原 OT、平井 MSW)

岡山医療センター(大森 Dr、塩田 Dr、奥田 Ns、川崎 Ns、久山 Ns、田淵 Ns、鳥越 Ns、中務 Ns、山本 Ns、横張 Ns、安藤 PT、今泉 PT、末澤 PT、廣川 PT、吉田 PT、 渡利 PT、木戸 MSW、宮園 MSW、森重 MSW)

岡山紀念病院(六車事務長、藤原事務、平岩 MSW)

岡山協立病院(原田 Dr、金谷 PT、中島 OT、三宅)

岡山旭東病院(今村 Dr、津野 Dr、平野 Dr、遠藤 Ns、原田 Ns、藤井 Ns、牧浦 Ns、片岡 PT、 清本 PT、永松 PT、野間 OT、片岡 MSW)

岡山県健康づくり財団付属病院(平松 Ns、内田 PT、吉田 MSW)

岡山光南病院(西崎 Dr、松井 Ns、知野見 PT、斉藤 MSW、西村 MSW)

岡山済生会総合病院(後藤 Dr、藤井 Dr、猪股 Ns、茅原 Ns、杉山 Ns、奥田 PT、村藤 PT、宮本 MSW)

岡山市民病院(桐山 Dr、植田 Ns、梅田 Ns、菊井 PT、大河 PT)

岡山赤十字病院(片岡 Dr、氏平 Ns、木村 Ns、三宅 Ns、森 Ns、末田 Ns、石田 PT、小幡 PT、 渡邉 PT、久村事務、石原 MSW、橘 MSW、内藤 MSW、)

岡山大学病院(出口 Dr、野田 Dr、菱川 Dr、寺門事務、池尻事務、石橋 MSW)

岡山中央病院(小野 Ns、難波 Ns、大浦 PT、甲谷 PT、小川 MSW、森井 MSW)

岡山中央奉還町病院(小島 Dr、光森 Ns、金光 PT、斉藤 PT、谷本 MSW、山中 MSW)

岡山保健所(二宮 Dr、田中保健師)

岡山リハビリテーション病院(森田 Dr、柚木 Dr、井上 Ns、坂本 Ns、吉村 Ns、荒尾 PT、吉村 PT、冠野 MSW、松村 MSW)

岡山労災病院(片山 Dr、近藤 Ns、坪井 Ns、山崎 Ns、荒神 PT、井上 ST、松下 MSW、末永 MSW)

梶木病院(梶木 Dr、池田 Ns、河原 Ns、曽我 Ns、佐藤 PT、三宅 OT、東森事務、平松事務、 大瀧 MSW)

かとう内科並木通り診療所(横山 MSW、岡本)

川崎医科大学附属川崎病院(江崎 PT、額田事務)

吉備高原医療リハビリテーションセンター(濱田 Dr、黒田 Ns、原之園 Ns、美馬本 Ns、原田 PT)

倉敷中央病院(十河)

児島中央病院(藤川 OT、犬束事務、松浦事務)

小林内科診療所(畑山 Ns、永井 MSW)

済生会吉備病院(遠藤 PT、岩藤 MSW、寺尾事務)

佐藤病院(笠原 Ns、藤井 Ns、金光 PT、田村 PT、宇民 MSW)

高梁中央病院(久山 Dr、枝本 PT、樋口 MSW、脇坂 MSW)

平病院(荻野PT、加藤PT、野面PT)

たまメディカルリハビリテーションクリニック (野口事務)

玉野市民病院(杉野 PT、佐藤 MSW)

藤田病院(小林 Ns、赤木 PT)

真壁クリニック(真壁 Dr、佐藤 Ns)

宮本整形外科病院(竹内 Ns、為房 Ns、矢本 Ns、川山 PT、小林事務、吉房 MSW、山田) 竜操整形外科病院(黒川 Ns、谷原 Ns、北 PT、山下 PT、内田 MSW)

計36施180名(敬省略・五十音順)

## ① 大腿骨頚部骨折パス4月~9月の運用状況、脳卒中パスの運用状況

	大腿骨頚部骨折パス					脳卒中パス		
	合計	連携内	連携外	施設	自宅	合計	連携内	連携外
日赤	44	26	8	8	2			
国立	63	38	14	8	3	8		
労災	34	21	6	1	6	8		
済生会	2	2	0	0	0			
旭東	21	7	5	4	5	29	21	8

#### ② 脳卒中パスの県動向中間報告(岡山医療センター 大森 Dr)

- ・ オーバービューパス (様式 12-2) は倉敷中央病院が使用しているものを改訂し、県で統一する 予定である。正式に決まれば、県庁のホームページよりダウンロードして使用できるようになる。
- ・ 県内統一版は日常生活機能評価がオーバービューパスに組み込まれる。
- ・ 県内統一版のパスを使用すれば診療報酬につながるが、質的な問題へどのように対処していくか。
- ・ 藤本パスを今後どうするかについて、ワーキンググループでの話し合い(12月に週1回開催していく予定)を経て次回会議までには決定したい。

## ③ 脳卒中パス患者用オーバービューパスについて(岡山リハビリテーション病院 森田 Dr)

- ・ 運用について具体的には決まっていない。
- 問題点
  - 1) 医療者用オーバービューパスとの相違点が生じること。
  - 2) 急性期病院は独自の方法があるので統一するのは難しいのではないかとの意見が出ている。
- ④ ホームページ、メーリングリストの利用方法など(岡山赤十字病院 小幡 PT)

- 11月29日(土)以降、アドレス (http://www.momono-net.jp/) を入力すればホームページを見ることができる。
- 今後、各連携パスの様式がダウンロードできるようになる。
- ・ メーリングリストへの登録は約1週間程かかる。
- ・ 急性期病院の代表者は、大腿骨頚部骨折パスで連携している病院の一覧を<岡山赤十字病院 内藤 MSW>宛に送信すること (ホームページ上に掲載する為)。

## ⑤ その他

- 1) 大腿骨頚部骨折パスの見直しについて
  - 今後、書式を脳卒中パスに沿った形で統一していきたい。
  - ・ 回復期病院の方にもワーキンググループに参加して頂き、検討したい。
- 2) 藤本パスについて岡山市回復期病院からの要望(岡山光南病院 西崎 Dr)
  - ・ 紙ベースでの運用が決定した為、FIM などのサブメニューが使用できず内容が不十分である。 また、急性期病院へ返送の際、同じ内容を入力しなければならず、手間がかかる。
  - ・ 不明な点が多く、ほとんどトレーニングできないまま患者を受け入れなければならない。
  - どこまで詳しく記載すれば良いかが分からない。
  - ・ NST 評価や褥瘡等を記載する欄が少ない為、受け取る情報が少ない。
  - ・ 最終的なチェックをする責任者がいないこともあり、不完全な紹介状になっている。以前の紹介 状の方が臨床的に役立っていた。
  - ・ 藤本パスを添付することが必須でなくなった為、以前の紹介状へ戻すことを再度検討してほしい。
  - ・ 急性期病院を中心に動いているが、情報を受ける側の回復期病院も検討チームに参加したい。
  - 今後はデジタルデータでの運用をしていきたい。

## ⑥ 今後の開催日程

次回開催日:1月16日(金) 於:岡山赤十字病院

#### ⑦ 職種ごとの話し合い

#### <医師>

- 1) 脳卒中パスについて
- ・ 藤本パスをベースにするという基本線は維持しながら、様式について検討を重ねて岡山県版に修 正していくことは意義がある。これについては、
  - (ア) 急性期病院としてどんなデータが必要なのか(将来のバリアンス分析、臨床研究などの目的から照らして)
  - (イ) 回復期側で必要な情報は何か

に関して意見を出してはどうか(これについては、回復期側の意見を尊重することが重要であり、急性期側としては、それに歩調を合わせればよいだろう)。

- ・ 藤本パスを入力するのに、紙ベースでは、回復期リハ側の仕事量が増えているのではないか。
- ・ 藤本パスはやはりよく出来ており、そのよさを生かすためには電子化したやり取りが必要だ。こ

れについては CD-R での情報伝達を目指す。

- ・ 藤本パスの上手な使い方は、よく使っている岡山リハビリ病院の先生に意見を伺ってはどうか。
- 2) 上記を踏まえた修正検討会について

12 月に数回、各職域からの代表数名ずつ集まり、藤本パスについて検討会をする。これを経て 最終的な様式を決定する。

#### <看護師>

- ・現時点での問題点
- 1) 大腿骨パス
- ・ 藤田病院: 医療センターのパスが 10 数枚になっているのでもう少しまとめることができないか。 →電子カルテ運用であり、やむを得ない部分があるが検討していく。
- 新しく回復期で入った病院へはパスの運営方法が伝わっているのか。
  - →運用方法については、今まで塩田 Dr や片岡 Dr を中心にパス会議で講義されているが、新しく加わった病院には十分周知されていないのが現状である。統一したマニュアルが必要か。

#### 2) 脳卒中パス

- ・光南病院:細かいマニュアルを作成してみてはどうか。 回復期で再度打ち直しているのでもう少し手間を省くことはできないか。
- ・パスの使用基準がバラバラである。それぞれの病院でマニュアルもバラバラであり、統一できるように話し合う必要があるだろう。

### <リハビリ>

ワーキンググループの参加について

各施設 1 名の参加というものではない、パスについて意見のある方は積極的な参加をお願いしたい、大人数となると意見がまとまりにくくなる為ある程度の人数制限をすることもある、ワーキンググループに参加されない方はある程度委任していただくことを踏まえ参加を募った。病院へ持ち帰って検討する方は赤十字病院小幡 PT に返事をする。

## ⑧ ワーキンググループについて

<H20年12月時点での参加病院>

岡山医療センター 岡山リハビリテーション病院

岡山協立病院 岡山労災病院

岡山旭東病院 川崎医科大学付属川崎病院

岡山光南病院 済生会吉備病院

岡山赤十字病院 佐藤病院 岡山中央奉還町病院 藤田病院

(書記:森重)